

故障かな？ と思ったら

ブザーが鳴って操作パネル上にエラー番号が表示されて機械が動作しない、また動作中に停止して次の工程に進まない時などは、「ブザー停止/リセット」ボタンを押してブザーを止めてから、下記の表で内容を確認の上対応してください。対応終了後に「ブザー停止/リセット」ボタンを押してください。下記点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へ連絡してください。

E49 非常停止ボタン

- | | |
|---------------------|--|
| ① 運転中に非常停止ボタンが押された。 | ① 非常停止の原因を解決してください。
解決したら、「ブザー停止/リセット」ボタンを押すと復帰します。 |
| ② 非常停止ボタンの不良。 | ② 非常停止ボタンの点検／交換をしてください。 |

E50 取り入れオンセンサー(出側)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 取り入れシリンダーがオンした時、シリンダーの出側のセンサーがオンしない。 | ① シリンダーが動作していれば、センサーの位置ずれ(27 ページを参照に調整をしてください。)または、センサーの故障。 |
| | ② シリンダーが動作していなければ、シリンダーまたはNo17: 電磁弁の故障。 |

E51 取り入れオフセンサー(戻り側)

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 取り入れシリンダーがオフした時、シリンダーの戻り側のセンサーがオンしない。 | ① シリンダーが動作していれば、センサーの位置ずれ(27 ページを参照に調整をしてください。)または、センサーの故障。 |
| | ② シリンダーが動作していなければ、シリンダーまたはNo17: 電磁弁の故障。 |

E52 取り出しオンセンサー(出側)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 取り出しシリンダーがオンした時、シリンダーの出側のセンサーがオンしない。 | ① シリンダーが動作していれば、センサーの位置ずれ(27 ページを参照に調整をしてください。)または、センサーの故障。 |
| | ② シリンダーの動作が遅い場合は、ガイド軸にグリースを塗布してください。 |
| | ③ シリンダーが動作していなければ、シリンダーまたはNo13: 電磁弁の故障。 |

E53 取り出しオフセンサー(戻り側)

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 取り出しシリンダーがオフした時、シリンダーの戻り側のセンサーがオンしない。 | ① シリンダーが動作していれば、センサーの位置ずれ(27 ページを参照に調整をしてください。)または、センサーの故障。 |
| | ② シリンダーの動作が遅い場合は、ガイド軸にグリースを塗布してください。 |
| | ③ シリンダーが動作していなければ、シリンダーまたはNo13: 電磁弁の故障。 |

E54 第2ストッパーセンサー(入光時オン)

① 入口第2ストッパー(下側)のシリンダーが動作しない。品物が包装部に入らない。

② 品物が包装部に入ったにもかかわらず、包装がスタートしない。

- ① ・品物が入口で落下した。
・品物がストッパーに引っ掛かっている。
・センサー遮光金具の変形、または位置ずれ。
・第2ストッパーセンサーの故障。
・第2ストッパーのシリンダーまたはNo18:電磁弁の故障。
- ② ・64.品物検出センサー(左右)の汚れによる感度の低下。
(投光・受光面の清掃をしてください。)
・64.品物検出センサー(左右)の微妙な位置ずれによる感度の低下。
(26 ページ「2.品物検出センサー左右」を参照にして調整してください。)

E55 排出確認センサー(入光時オン)

包装を終了した品物を検出できない。

- ① 品物が出口(取り出し部)で落下した。
- ② 出口付近に品物が引っ掛かっている。
- ③ センサー遮光金具の変形、または位置ずれ。
- ④ 排出シリンダーの動作が遅い。
 - ・ガイド軸にグリースを塗布する。
 - ・No13:電磁弁の故障。
- ⑤ 排出確認センサーの故障。

E56 シールカット閉センサー

シールカットシリンダーがオンした時、シールカット部が閉じたことを検出できない。
または、シリンダーをオフしてもシールカット部が開いたことを検出できない。

- ① シリンダーセンサーの位置ずれ(27 ページを参照に調整をしてください。)または、センサーの故障。
- ② シリンダーが動作しない場合は、シリンダーまたはNo14:電磁弁の故障。
- ③ 供給エアが規定圧力(0.6Mpa)より低下していないか。

E57 シールカット開センサー

シールカットシリンダーがオフした時、シールカット部が開いたことを検出できない。
または、シリンダーをオフしてもシールカット部が閉じている。

- ① シリンダーセンサーの位置ずれ(27 ページを参照に調整をしてください。)または、センサーの故障。
- ② シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたはNo14:電磁弁の故障

E58 左かみ込みセンサー(搬入側より見て左)

シールカット部を閉じた時に何か異物をかみ込んでいる。

- ① 異物を取り除いてください。
- ② センサーの位置ずれまたは、センサーの故障。
- ③ かみ込み検出バーの動作不良。
 - ・スプリングの破損または軸のグリース不足。

E59 右かみ込みセンサー(搬入側より見て右)

シールカット部を閉じた時に何か異物をかみ込んでいます。

- ① 異物を取り除いてください。
- ② センサーの位置ずれまたは、センサーの故障。
- ③ かみ込み検出バーの動作不良。
スプリングの破損または軸のグリース不足。

E60 爪(フィルムクランプ部)上点センサー

(遮光時オン)

- ① 手動から自動に切り替えた時に、エラーが発生した場合。爪(フィルムクランプ部)が上点でない。
- ② 爪(フィルムクランプ部)が上点の時に、エラーが発生した場合。
- ③ 爪(フィルムクランプ部)が上点を検出できない場合。

- ① 手動モードで「上昇」ボタンを押して爪(フィルムクランプ部)を上点に移動してください。
- ② 上点センサーの位置ずれ、汚れ等による感度の低下または、センサーの故障。
- ③ 爪(フィルムクランプ部)

E61 爪(フィルムクランプ部)安全センサー

(遮光時オン)

爪(フィルムクランプ部)上昇時、安全センサーが検出されずに上点センサーが検出された場合に表示されます。

- ① 安全センサーの位置ずれ、汚れ等による感度の低下または、センサーの故障。
- ② 遮光金具の変形または、位置ずれ。

E62 長さ検出スタートセンサー(遮光時オン)

爪(フィルムクランプ部)下降時、長さ検出センサーが検出されずに下点センサーが検出された。
または、短い品物でも下点まで下がってしまう。

- ① 長さ検出センサーの位置ずれ、汚れ等による感度の低下または、センサーの故障。
- ② 遮光金具の変形または、位置ずれ。

E63 爪(フィルムクランプ部)下点センサー

(遮光時オン)

- ① 品物が長すぎる。
- ② 爪(フィルムクランプ部)が下点センサーを検出できない。
- ③ 品物の長さを検出できない。
品物検出センサー(64,65)のいずれかの異常の場合長さの検出ができないので下点センサーエラーになる場合があります。

- ① 17 ページの「長い品物を包装する場合」を参照にして包装してください。
- ② 下点センサーの位置ずれ、汚れ等による感度の低下または、センサーの故障。遮光金具の変形または、位置ずれ。
- ③ E64, E65 を参照にして確認・調整を、行ってください。

E64 品物検出左右センサー(入光時オン)

- | | |
|---|---|
| <p>① 手動から自動に切り替えた時または、フィルムクランプ部が上昇中にエラーが発生した場合。</p> <p>② 品物がないのにエラーが発生した場合。</p> | <p>① 品物がセンサーに掛かっているか、センサーに異物が掛かっている可能性がありますので、取り除いてください。</p> <p>② 品物検出センサーの位置ずれ、汚れによる感度の低下または、故障。
(位置調整に関しては、26 ページ「2.品物検出センサー左右」を参照にして調整してください。)</p> |
|---|---|

E65 品物検出中央センサー(遮光時オン)

- | | |
|---|---|
| <p>① 手動から自動に切り替えた時または、フィルムクランプ部が上昇中にエラーが発生した場合。</p> <p>② 品物がないのにエラーが発生した場合。</p> | <p>① 品物がセンサーに掛かっているか、センサーに異物が掛かっている可能性がありますので、取り除いてください。</p> <p>③ 品物検出センサーの位置ずれ、汚れによる感度の低下または、故障。
(感度調整に関しては、25 ページ「1.品物検出センサー中央」を参照にして調整してください。)</p> |
|---|---|

E66 インバータアラーム

(インバータの異常です。)

フィルムクランプユニット駆動モーターに、何らかの過負荷がかかって停止しています。

※インバータ保護のため、電源をオフにして再度オンにする時は、2分以上時間をおいてください。

電源をオフにしてクランプユニット部、駆動チェーンに異常がないか確認・点検をしてください。異常があれば取り除いた後に、電源をオンにして手動にて「上昇」「下降」ボタンを押して、動作テスト行ってください。

再発した場合は、制御盤内のインバータユニットに表示しているエラー番号を確認したうえで、代理店または弊社サービス担当までご連絡ください。

E68 第1ストッパーセンサー(入光時オン)

入口第2ストッパー(下側)のシリンダーが動作しない。

品物が第2ストッパーに入らない。

- ① 品物が入口で落下した。
- ② 品物がストッパーに引っ掛かっている。
- ③ センサー遮光金具の変形、または位置ずれ。
- ④ 第1ストッパーセンサーの故障。
- ⑤ 第1ストッパーのシリンダーまたはNo19:電磁弁の故障。

E69 スクリューコンベヤー サーマル

搬入側のスクリューコンベヤーモーターに何らかの過負荷がかかって停止しています。

スクリューコンベヤーに、ハンガーや品物が絡まっていないか確認してください。

異常が解決したら、電気ボックス内のスクリューモーター電磁開閉器の、サーマルボタン(白いボタン)を押してリセットしてください。

新設工場の場合は、スクリューモーターの定格が合っていないか、コンベヤーの長さが長過ぎます。

スクリューコンベヤーモーターは、三相 200V、400W のブレーキ付を使用してください。

E70 テンショナーセンサー(入光時オン)

- | | |
|------------------------|--|
| ① フィルムが無くなりました。 | ① 20 ページ「フィルムを継ぎ足す場合」を参照に、新しいフィルムをセットしてください。 |
| ② フィルムがあるのにエラーが発生した場合。 | ② フィルムが正しく装着されていますか。確認してください。(18,19 ページ参照) |
| ③ ストックモーターが空回りしている。 | ③ フィルムの紙管がサイドローラーに引っかかっていますか。サイドローラーを広げて隙間を開けてください。
ストックモーター(黒いローラー)の表面が汚れていませんか。清掃をしてください。 |

E71 ストックモーター サーマル

ストックモーターに何らかの過負荷がかかって停止しています。

- ・ フィルムが重過ぎる。
 - ・ フィルムが正しく装着されていますか。確認してください。(18,19 ページ参照)
- 異常が解決したら、電気ボックス内のストックモーター電磁開閉器の、サーマルボタン(白いボタン)を押してリセットしてください。

E75 左ヒーター異常検知

左ヒーターに長時間通電されている。

- | | |
|--|-------------------------|
| ① タイマー(TM217)の設定値の誤り。
設定値 1.8 秒
出力切換え T. D
モード設定 X1 . sec | ② ソリッドステートリレー(SSR1)の故障。 |
| | ③ CPU 出力基板 出力回路の不良 |

E76 右ヒーター異常検知

右ヒーターに長時間通電されている。

- | | |
|--|-------------------------|
| ① タイマー(TM223)の設定値の誤り。
設定値 1.8 秒
出力切換え T. D
モード設定 X1 . sec | ② ソリッドステートリレー(SSR2)の故障。 |
| | ③ CPU 出力基板 出力回路の不良。 |

E101～112

電源オンの時パネルボタンが押された。

エラー番号	押されたボタン
101	フィルム交換
102	上昇
103	リセット
104	自動
105	手動
106	タイマー選択
107	取り出し
108	アップ
109	ダウン
110	カウンタークリアー
111	シールカット
112	下降

電源をオンにする時は、パネルのボタンに触れないよう注意してください。
ボタンに触れていない時は、パネルボタンの故障。

E121 フィルムクランプ部を上昇させて、8 秒以内に上点センサーが検出できない。

- ① フィルムクランプ部が上昇する場合は、上点センサー、安全センサーの位置ずれまたは、故障。
- ② フィルムクランプ部が上昇しない場合は、モーターまたは、インバータ等駆動系の故障。
- ③ 動きが悪くなっている場合は、ガイドを点検してグリースを塗布してください。

E121 フィルムクランプ部を下降させて、8 秒以内に下点センサーが検出できない。

- ① フィルムクランプ部が上昇する場合は、下点センサーの位置ずれまたは、故障。
- ② フィルムクランプ部が上昇しない場合は、モーターまたは、インバータ等駆動系の故障。
- ③ 動きが悪くなっている場合は、ガイドを点検してグリースを塗布してください。

○フィルムが破れるトラブル

1. フィルムクランプの時に、フィルムの掴み不良(クランプミス)または、開口機部にてフィルムのセンター部が裂けてしまう。
2. フィルムをクランプした際に、フィルムのセンター部が裂けてしまう。

上記のような時は、24, 25 ページの「1.フィルム幅の調整」を参照にして、フィルムの開口部または、クランプ部の調整を行ってください。